

令和6年度グランドデザイン

新座市立第五中学校

埼玉県教育委員会
基本理念
豊かな学びで
未来を拓く
埼玉教育

校訓
「感謝と挑戦」
学校教育目標
「友愛 向上 自主自律」

新座市教育委員会
基本理念
はぐくもう
豊かな心
～だれもが自分らしく
幸せに生きるために～



目指す学校像
「自信と誇りにあふれる学校」
○心のこもったあいさつを大切にする生徒を育てる学校
○安全で、清掃が行き届いたきれいな学校
○地域、保護者に信頼される学校



今年度の重点
「教育活動の効率化・質の向上」
1 令和の日本型学校教育の実現
2 ICTの積極的な活用（情報活用能力の育成）
3 豊かな心と健やかな体の育成
4 保護者・地域との連携推進



目指す生徒像
「自ら考え、判断し、行動できる生徒」
○豊かな心を持ち、生命や人権を尊重する生徒（友愛）
○より良い学校生活を目指す生徒（向上）
○自発的に正しく考え、行動を律する生徒（自主自律）

目指す教師像
「教育は人なり」
○明るく、人間性豊かな教師
○情熱と使命感をもつ教師
○幅広い教養と専門的な知識・技能を備えた教師
「誠実・的確・迅速」

「夢と感動、誇りを育て、地域に信頼される学校」

【目標達成のための方策】

一人一人の確かな成長を実現するため、ICT機器を積極的に活用するなど教育活動の効率化・質の向上を目指す。

- 令和の日本型学校教育を実現
 - 授業改善（子供の学び方改革）「誰一人取り残すことのない授業」
「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体的に充実し、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善。
 - 自律的に学ぶことのできる生徒の育成
自ら設定した目標に向け必要な学習内容や方法を決定し、学び続けていく学習者を育む。
 - 適切な学習評価（指導と評価の一体化）
- ICT機器の積極的な活用（情報活用能力の育成）
 - 情報活用能力の育成
世の中の様々な事象を情報とその結び付きとして捉え、情報及び情報技術を適切かつ効果的に活用して、問題を発見・解決したり自分の考えを形成したりしていくために必要な資質・能力を育成する。情報活用能力を全教育活動にて系統的に育成する。（別紙）
 - グローバル力、プレゼンテーション能力等の育成
子供たちが学校で学ぶことは、社会と切り離されたものではなく、変化を見据えて、生きていくために必要な資質・能力を育む。
①効果的な資料、プレゼンテーション能力の育成。②論理的思考能力の育成。③コミュニケーション能力とグローバル力の育成。
- 豊かな心と健やかな体の育成
 - 豊かな心の育成
①道徳教育の推進、充実 ②生徒指導の充実 ③情報モラル教育の推進 ④心のこもったあいさつの推進
 - 教育相談の充実、いじめ防止、不登校生徒を削減
①教育相談室（学習支援室）での授業。②いじめの早期発見・対応。③オンライン授業による学びの確保。④中一ギャップ防止。⑤不登校生徒等の情報共有と改善に向けての具体策の検討、実施。⑥他の関係機関との連携推進。⑦ICTによる学習支援の推進。
 - 体力の課題解決と健康教育の推進
- 地域・家庭（PTA）・学校が一体となった教育の推進
 - 学校運営協議会制度の充実。(2)学校情報の積極的発信（ホームページに生徒作成の動画のアップ）。(3)地域の教育資源を有効活用した教育活動の推進。(4)校区内幼稚園と保育交流（片山幼稚園と美鈴幼稚園）